

自動交付機サービス終了のお知らせ

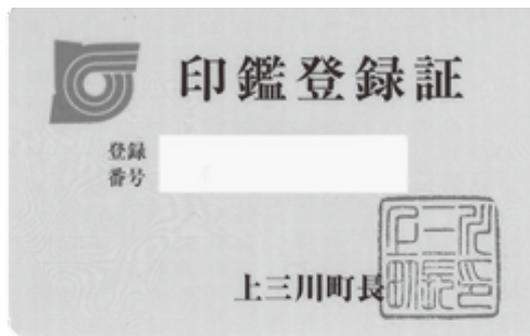
役場正面玄関ロビーに設置している自動交付機は、7月末で、サービスを終了します。

自動交付機対応の印鑑登録証(黒色ふくべ細工のデザイン)は、サービス終了後も住民課窓口でご利用いただけます。

○住民課窓口のみで利用できるカード



自動交付機サービス終了後は住民課窓口のみで利用可能



旧カードも引き続き住民課窓口で利用可能

自動交付機サービス終了日以降、休日等窓口業務時間外に住民票・印鑑登録証明書を取得したい方は、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付をご活用ください。



マイナンバーカード
があるとコンビニで住民票
や印鑑登録証明書等が取得
できます。



▼問い合わせ先＝住民課 総合窓口係 ☎669125

楽しく学べる 無料塾

場 所：いきいきプラザ 中会議室

参加申込・詳しい内容のお問い合わせ先
主催者：NPO法人 Dream Support -ドリームサポート-
☎090-4459-7000 (渡辺)
受付 10:00~18:00

詳しい内容は
下のQRコードを
読み取ってみてね!

田村そろばん教室 生徒募集中

3回の無料体験ができます

体験時間帯 (30分)
月水木 午後 3:00~
土 午前 10:30~

月謝：7,500円
入学金：7,500円

詳細はお電話ください
問合せ＝080-5094-8881

暮らしの店 海老原善次商店 2F
場所＝上三川町上三川 4879

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、施設の臨時休館又は、イベントを中止することがありますのでご理解願います。

消費生活センターにご相談ください

消費豆知識 96 圧力鍋を安全に正しく使いましょう

事例1 圧力鍋で調理後、蓋を開けようとしたところ、蓋が飛び、蒸気が腕にかかりやけどを負った。

事例2 圧力鍋で調理中、異音がして鍋が飛び上がり床に落ちた。パッキンが熱損傷していたことに気付かなかった。内圧の上昇に耐え切れず熱損傷部分から蒸気が噴き出しその勢いでガスコンロから落下したようだ。

事例3 圧力鍋で豆を料理中、急に鍋蓋が外れ、中の豆が飛び散った。足に軽いやけどを負い床や壁が汚れた。蒸気抜きに豆ガラが付着があった。

事例4 圧力鍋でカレーを作っていて蓋を開けたところ、中身が飛び出してやけどを負った。

圧力鍋には調理時間を短縮できるメリットがある一方、高温・高圧になる製品なので説明書や注意表示をよく読んで使用しないと重大なけがにつながる可能性があります。

・使用前には蒸気口など圧力調整部分に詰まりがないか確認しましょう。また、蓋と本体の間のパッキンにぬめりや劣化がないか確認しましょう。

・水と食材を合わせて2/3以下、豆類・麺類の場合は水と合わせて1/3以下の内容量で調理しましょう。

・完全に蓋を閉めた状態で調理を行い、鍋の中の圧力が下がったことを確認してから蓋を開けましょう。

・国が定めた安全基準に適合していることを示す「PSCマーク」が付いていないければ国内で販売することができません。購入するときは、マークの有無やリコール対象製品になっていないか消費者庁のリコール情報サイト等で確認しましょう。

▼相談日時 月々金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時〜正午、午後1時〜4時

▼相談場所 上三川町消費生活センター(役場1階 地域生活課内)

▼相談専用電話番号 56 9153

まずは、お電話を。消費者ホットライン1888でもつながります。



かみのかわ平成史 第18回 平成18年(2006)

今回は平成18年の出来事を掘り下げていきます。この年の2月、イタリアのトリノで開催された冬季五輪でフィギュアスケートの荒川静香選手が金メダルを獲得しました。また、冥王星が惑星から外れ、新たに準惑星に分類されました。

町内の主なニュースは町消防団が発足から50周年を迎えたこと、国土調査法に基づく地籍調査が開始されたことがあげられます。

さて、前述の消防団とは災害発生時に初期対応に当たる地域住民で構成された消防組織のことです。古くは江戸時代の「町火消し」に始まり、明治時代の「消防組」、戦時中の「警防団」を経て、戦後「消防団」として誕生しました。現在の町消防団は昭和30年の町村合併により、本郷村・上三川町・明治村の消防団が統合して誕生しました。発足当初は3分団39部945人で構成されていましたが、その後の社会情勢の変化もあり現在では4分団12部240名となっています。

それから、地籍調査は土地の境界や面積などを測定する調査のことです。国を治めるためには土地の調査は非常に重要なものであり、古くは7

世紀の「班田収授法」があげられ、日本の歴史においてもその後、豊田秀吉による「太閤検地」、明治政府による「地租改正」といった土地調査が行われてきました。この年の地籍調査はこれらに

続く調査として行われました。今も昔も名前を変えて存在しているものがあるのが分かりますね。



地籍調査の様子

▼問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習係

56 9159